

保護者の皆様

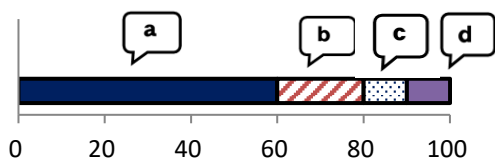
白山市立松任中学校
校長 古川 孝志

『前期 学校教育診断票（学校評価アンケート）』の結果について

初秋の候、保護者の皆様方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に格別なるご理解ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、本校では「生き方を学び合おう、高め合おう ー生徒も先生も保護者もー」を校訓として、教育活動を進めております。生徒・保護者の皆様へのアンケート調査等を分析し、前期自己評価を行いました。

つきましては、保護者の皆様にアンケート調査等の分析結果についてお知らせし、本校へのご理解の一助としていただければ幸いです。

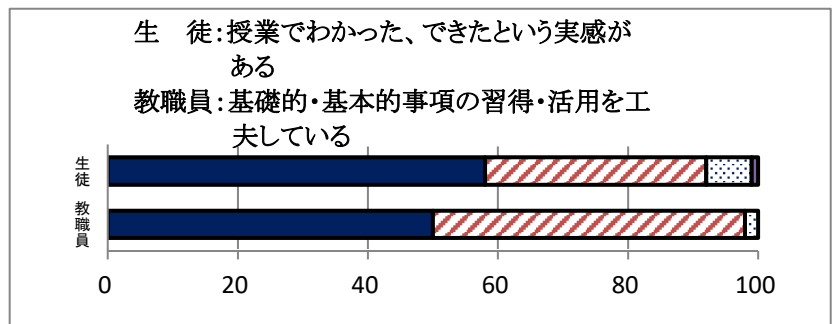


- a: あてはまる
- b: どちらかといえばあてはまる
- c: どちらかといえばあてはまらない
- d: あてはまらない

【質問項目に対する集計より（抜粋）】

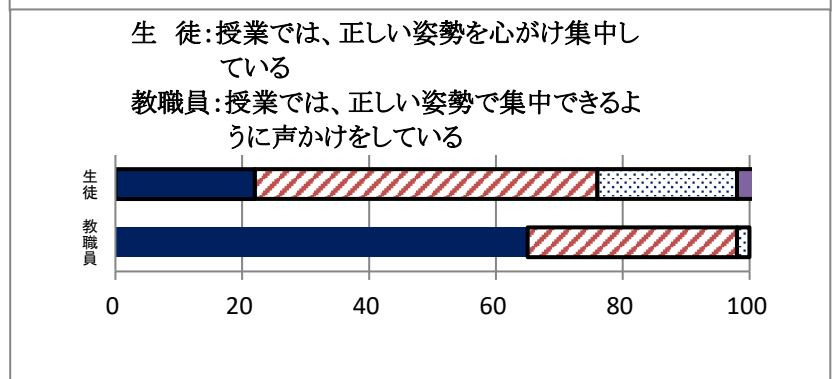
(1) 達成感を持たせる授業

「あてはまる」と回答した生徒は昨年同時期より5%増加しました。今後もさらに達成感を持たせる授業づくりの工夫や、個々の生徒への働きかけを意識して取り組んでいきます。



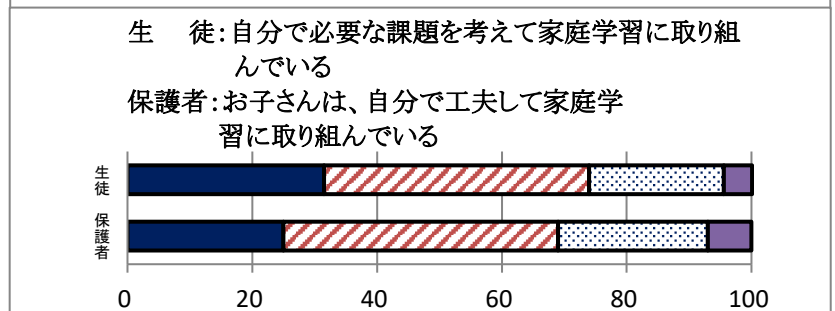
(2) 学習規律の徹底

「あてはまる」と回答した生徒は昨年同時期と同程度でしたが、2割強です。2学期は、生徒会委員会やホーム代表の取り組みを促進して、生徒同士で声かけができるように取り組んでいきます。また、自分自身で気がつくことができるように、学習規律の内在化を図っていきます。



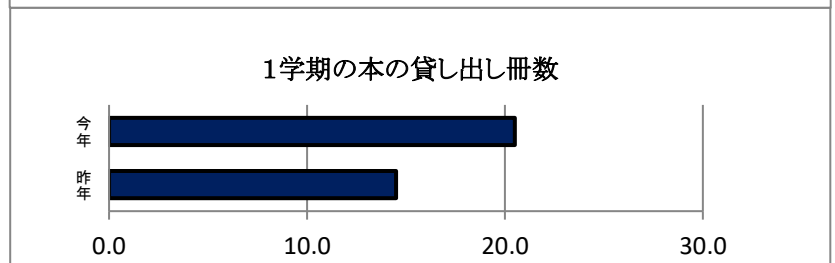
(3) 家庭学習の習慣化

「あてはまる」と回答した生徒は3割強です。今後も、学びの見通しを持たせ、自分で振り返り学ぼうとする姿勢が身につくよう家庭学習の指導をしていきます。



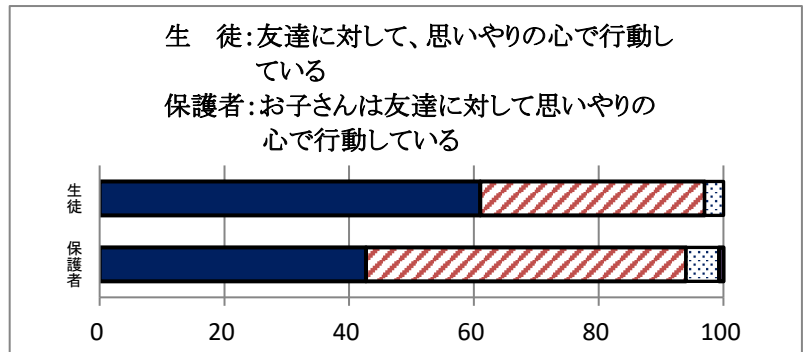
(4) 読書活動の充実

生徒は読書活動に積極的に取り組んでいます。朝読書で担任と一緒に読書をすることや、教師によるブックトークなどこれまでの取り組みを大切に継続していきます。



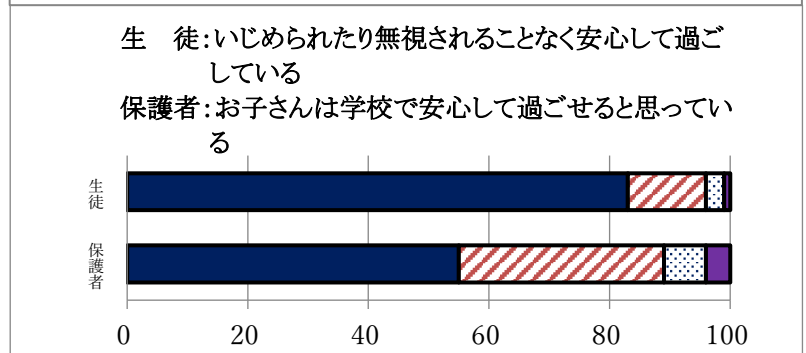
(5) 道徳教育の充実

「あてはまる」と回答した生徒は、昨年同時期より10%増加しました。道徳の授業をはじめ、生徒会の取り組みなど学校生活の様々な場面で思いやりの大切さを考えることに取り組んできました。今後も活動を継続していきます。



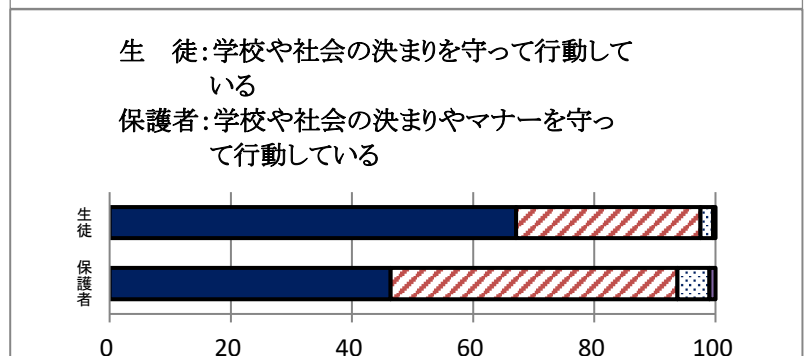
(6) 安心して過ごせる学校づくり

「あてはまる」と回答した生徒は8割強です。しかし、「どちらかといえばあてはまらない」「あてはまらない」と回答した生が約30名います。生徒の実態把握を徹底し、いじめ等の早期発見、早期対応に努めていきます。すべての生徒が安心して学校生活を送ることができるように、全職員で支援していきます。



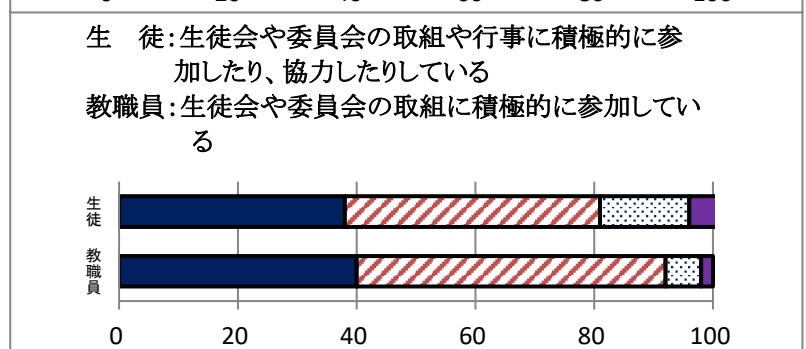
(7) 規範意識の醸成

「あてはまる」と回答した生徒は昨年同時期より8%増加しましたが、7割弱です。徹底して守るルールは何かを明示し、ルールや決まりを守ることが当たり前となるよう指導を継続していきます。



(8) 特別活動の充実

「あてはまる」と回答した生徒は、昨年同時期より3%増加しましたが、4割弱です。生徒が主体的に取り組むことができるように、生徒の発想ややる気を大切にしていきます。



【保護者アンケート 自由記述より (抜粋)】

- いつもありがとうございます。先生によって声が小さく、聞き取りにくかったり、黒板の字が小さかったりで見えづらい等あるようでした。一人一人に合わせるのは大変だと思いましたが、よろしくお願いします。
→マスク着用をしたままの授業者の声は届きにくいこともあるようです。できるだけ、聞こえやすく話すよう心がけます。ハンズフリーマイクの購入もしてありますので、時と場合によって活用していきます。また、黒板にできるだけ大きい字を書くように心がけたり、見えにくい生徒には座席の配慮をしたりしていきます。
- コロナでなかなか難しいですが、学校行事が減るのはさみしいです。オンラインを有効に使うのはどうでしょうか。
→全校生徒が体育館に一堂に集まることは、今の状況では難しいので、1学期は、県大会の激励会や表彰伝達、生徒総会等をパソコンの会議システムを用いて実施しました。今後も工夫して有効なオンライン活用ができないかを考えていきます。